

平成26年度前期八田中学校学校関係者評価書

回答者 学校関係者評価委員

中路 茂子（学校評議員，学識経験者）
前沢 彰二（学校評議員，八田地区自治会会長）
清水 宏（学校評議員，PTA会長）
小林 京子（学校評議員，民生主任児童委員）
保坂 良住（学校評議員，地区青少年育成カウンセラー）
鶴田 理恵（学校関係者，スクールカウンセラー）
穴水 汎（学校関係者，地区青少年育成カウンセラー）

評価書

1 「本年度の経営方針」及び「学校の概要について」について

- ・校庭での活動の状況は，たびたび見えています。規律良く懸命に活動しており，下校の指示にもよく対応している。また，挨拶も良くできているので健全な運営が出来ていると判断しています。
- ・「学校経営方針」（1）～（4）を実践することにより成果を上げることが期待できる。
- ・学校経営の努力点（1）～（5）は学校教育目標「知育・徳育・体育」の調和のとれた人間形成を達成する内容になっている。
- ・「毎日が楽しい」というとは，今の子どもたち一人一人にとっても大切，かつ必要なことだと思います。そのためにも，生徒，家庭，地域との連携や信頼関係を築き，先生方が生徒を理解し，生徒もよいところを評価され自分に自信を持ったり，自分自身の可能性を信じ，さらに卒業後の自分の進路や夢や希望につながっていくといいと思います。
- ・学校要覧に記載されている通り，より良い学習環境ができるようにしていただきたいと思います。
- ・学校経営方針，学校経営の努力点共に大変結構だと思います。
- ・校内研究のテーマも中学時代に一番身に付けて欲しいことであり，「自主学習ノート」の取り組みの成果も大変楽しみです。
- ・学校目標「知育，徳育，体育」達成のため，経営方針（1）（2）（3）を展開して（4）の「学校，地域，家庭」における教育環境を完備，推進をお願いします。

2 全体評価について

（1）職員学校評価

- ・「学校運営3」が90%未満だけで全体によく指導されている。教員の業務多く忙しすぎる。
- ・生徒一人一人と，全体とのバランスを取りながら関わっていくことは大変なことと思いますが，学習，生活，その他の活動を通して，日々先生方が工夫や努力されていると思います。先生方の日々のご苦勞も感じています。また，成果や改善点において，生徒とのコミュニケーションや指導助言等の意見もあり，さらに意識をして関わりを持つとされている姿勢は素晴らしいと思います。
- ・「自主学習ノート」の活用につて，教職員と生徒の考えにギャプがあるように思います。もう一度「自主学習ノート」の意義を生徒に説明していただければよいと思います。
- ・多くの項目に対して評価ABが90%以上で，職員が努力している様子が読み取れました。
- ・全体的に学校長の経営方針にのっとった行動が見えます。特に教育，生徒の努力目標にそった指導に心がけている。

(2) 生徒アンケート

- ・肯定的評価25項目で学校の方針に理解している。
- ・「教育課程7」自主学習ノートの取り組みに慣れているのではないかと、家庭学習習慣の定着が望まれる。
- ・3年生評価について、肯定的評価が昨年度に比べ15項目向上は素晴らしい。主体的に活動する意欲の表れである。肯定的評価が減少した3項目は、学習面に関わる項目で学習内容が難しくなっているのではないかと考える。
- ・2年生評価について、肯定的評価が12項目向上は素晴らしい。しかし減少した11項目は今後の向上を期待します。
- ・1年生評価について、肯定的評価28項目は生徒達が指導方針を理解していると考ええる。
- ・全般的に、生徒たちの満足度は高いほうだと思います。特色ある学校、部活、合唱については、生徒たちも意識を持って頑張っている様子がうかがえます。アンケート分析結果にあるように、各学年の傾向をとらえ2学期への取り組みに結びつけていくとさらに良くなっていくと思われまます。
- ・CDの否定的回答が2年生に多いように思われます。ホームルームの時間などを使って生徒どおし、教師と生徒でどうすれば改善できるか話し合ってみてはいかがでしょうか。
- ・全体でABの評価が80%以上が多く、有意義な学校生活を送っていると思われまます。
- ・学校運営面「123456」1の2年生を除き、各学年が意識を持って努力している。学校教育課程、生徒指導について学校差はあるものの良好。

3 各項目について

(1) 学校運営

- ・教職評価から、全職員の共通理解のもとで適切な運営がなされている。
- ・アンケート3、6は関連したもので、生徒の態度を内面的な面まで観察しておかないと対応できない問題である。50%の先生、生徒とも不十分としているが、多忙な中で各生徒に学級通信等を発行するのは大変であるがメリハリを付け、出来るだけ通知をしてあげてください。特に黄色信号は早めに対応を。
- ・先生方が、日々家庭、地域との連携をはかりながら、学校運営に取り組みられ、それが生徒にも伝わっていると感じまます。また学校運営2は生徒評価がさらに高く、「合唱、部活、応援」等の集団活動に生徒たちが自覚を持って積極的に取り組んでいる様子がうかがえ、八田の伝統が受け継がれていることを感じまます。学校目標については、具体的な努力目標として生徒自身にも理解される様な取り組みがされるとよいと思われまます。
- ・アンケートを見る限り職員、生徒ともに良いと思いまます。
- ・職員の「学校運営3（おたよりは）」評価ABが76%でした。今年度の行事を見ると、職員の忙しさが想像でき無理もないと思いまます。けれど、保護者とのコミュニケーションを日頃からとっていると、生徒の変化についてもお互いに話しやすくなると思いまます。
- ・学校運営「145」は職員のCD評価がなく良好な運営が見られます。「236」は直接的に関わっていないケース（先生）が対象に入っている。このようなケースの場合は間接的に方法が考えられると思いまます。

(2) 教育課程

- ・自己評価は、教師も生徒も肯定が高く理解を深めている。教科指導が一番重要で、生徒の実態を捉え学習環境を整備していかなければならない。「自主学習ノート」の取り組みを積極的に実施し家庭学習の定着を推進して下さい。

- ・集団と個の両方に配慮してということはなかなか難しいことと思いますが、日々先生方が工夫や努力されていると思います。ただ、勉強については一度つまずいてしまうと、そこから先はわからないままになってしまうような傾向もありますので、個々のつまずきをフォローしてもらえそうな体制があるといいと思います。(放課後の学習フォローや、先生方が部活で難しければ他の学校でも取り入れている放課後の教育ボランティアの導入など)また生徒からすると全体との評価もですが、個々の変化や努力に対して声かけ等してもらえると励みになると思います。
- ・合唱などを通して心の向上を、もっとおこなってもらいたい。
- ・生徒の「教育課程7(自主学習ノート)」特に3年生の評価ABが50%台で驚きました。具体的な自主学習ノートの使い方がわからず、申し訳ありませんが、2,3年生は使いにくさを感じているように思います。ノートの形態等で、検討すべき点があると思います。
- ・教育課程「12357」高く評価「46」について学校生活、総合的な学習について自主的な行動力が考えられる。

(3) 生徒指導

- ・教員学校評価から、全職員統一見解のもとで生徒指導が行われている。生徒の評価も高い。「基本的生活習慣」を身に付けさせ指導に期待しています。
- ・様々な問題を抱えた生徒達の変化をとらえ、保護者と連絡を取りながら、日々変化する生徒の様子を学校全体で共有し対応されていると感じています。職員学校評価の成果や改善点にあるように、生徒との繋がりを深めるためのコミュニケーションや生徒の力を伸ばすためのアドバイス等をさらに意識をして関わりを持たれていこうとする姿勢も素晴らしいと思います。
- ・難しいと思いますが、厳しい指導を行っていただきたいと思います。
- ・生徒指導「1235」学校、生徒、保護者が一体となって努力している。「46」いじめの無い学校目指して取り組み話し合いと意思統一、行動が必要と思います。

(4) 特別活動

- ・主体的に活動できる状況ができている。生徒の喚起を願っています。
- ・進路学習や校外学習の取り組み、事前学習の中で、生徒たちが意欲的に取り組み、多くのことを学び、生徒達ががんばっている様子がうかがえます。部活動、委員会活動も盛んに行われており、子どもたちが役割や意欲を持ちながら、先生方のご指導のもと様々な特別活動を行っていると感じています。また、学園祭の取り組みも縦割りでの活動や、応援指導は生徒主導でされており、後輩が直接先輩とふれあう機会にもなり、刺激や結びつきも深まっていると思います。今後も八田中の伝統として続いていくといいと思います。
- ・忙しい(行事が多い)という意見もあるようですが、全体的に行事を見直すこと必要ではないでしょうか。
- ・生徒にとって大事な取り組みであり、今後も学校全体で推進をお願いします。

(5) 特色ある学校

- ・教員、生徒とも意識は高い。特色ある合唱活動は、向上していただきたいと思います。学習効果を上げている「数学のTT授業形態で学習の成果」を期待します。
- ・八田中の合唱を聴くと、おのずとすばらしい取り組みをしているとわかります。下級生が自分たちも3年生のように歌えるようになりたいと感じ、生徒達もとても真剣にまた励みに合唱に取り組んでいることはすばらしいことと思います。またTT学習形態は、生徒のペースに合わせることも出来より学習効果があると思います。さらに生徒一人一人が成果を実感で

きるといいと思います。

- T T学習は良い方法だと思いますが、生徒自身が成果が出ていると実感がないように思います。
- 合唱活動は、職員、生徒共に評価A Bが高く、成果も表れていると思います。
- 合唱活動、T T学習形態は非常に良い取り組みだと思います。指導者は大変ですがなお一層の指導を継続的にお願いします。

(6) 開かれた学校

- 職員・生徒とも意識は高い。学校開放の機会が計画されている、保護者の積極的な参加に期待します。
- 学園祭、合唱コンクール等の学校行事に、家庭や地域の方達の注目も高く、中には祖父母、兄弟も含め一家で来られたり、卒業生も来るなど、多くの方達が学校に足を運んでいると感じます。
- 今後も、保護者や地域の方に学校行事を見学できる機会を作ってください。
- 学区内の皆様にこれからもなお一層知ってもらう。

(7) 学校生活全般(生徒のみ)

- 全体評価は高い。生徒は、環境に恵まれた学校生活を日々過ごしている。
- 「学校が楽しい」というとは、学校で毎日の多くの時間を過ごす今の子どもたち一人一人にとっても大切、かつ必要なことだと思います。そのためにも、生徒、家庭、地域との連携や信頼関係を築き、先生方が生徒を理解し、生徒もよいところを評価され自分に自信を持ったり、「授業がわかる」「やればできる」と自分自身の可能性を信じ、さらに卒業後の自分の進路や夢や希望につながっていくといいと思います。
- 楽しくないという生徒がいるのは、どのような問題があるのか？学習についてなのか？人間関係なのか？
- 多くの生徒が学校生活を楽しく送っていることが、読み取れます。
- 学校生活は楽しい80%、いじめについて90%以上の生徒が良好と思っているが、残りの10%にも常に目を向けてください。
授業はわかりやすい80%は良好であるが、20%の生徒は今後の課題として、指導、対策を長い目で実施していくと良いと思います。

4 成果と課題

- 教職員自己評価、生徒アンケート評価ともに高く成果を上げている。全職員の共通理解のもとで教育活動が展開されてる。生徒の実情を見ながら学校経営、運営に当たってください。
- 成果と課題についてはすでに、「分析と改善策」でとても緻密な分析がなされ、まさにそのとおりだと思います。それぞれの項目での成果、課題があると思いますが、先生方と生徒と同じアンケートをして評価するという形は、同じ評価やギャップにも気づくことができ、さらに問題点も把握することができとても良いと思います。それを意識し日々関わることで、八田中が今後もよりよくなっていくことに繋がっていくと思います。
- 時間を守るという課題があるようですが、今後生徒達が学校以外の生活でも重要な事なので指導をお願いします。
- 「特色ある学校の1(学習活動)」は、今後も継続、発展させてほしいと思います。「特色ある学校2(数学T T学習形態)で生徒の評価A Bが70%台でした。数学の授業の理解力は、個人差が大きいと推察しました。(違っているかもしれませんが)もしそうであるなら、ボランティアの協力などを得て、基礎学力の向上をはかることも大事だと思います。

- ・全体的に学校長以下，話し合い団結して（チームワークで）生徒指導がなされていると思います。今後も継続的に指導をお願いします。肯定的評価だけに目を向けず，否定的評価の20%にも目を向け今後の課題として，指導対策が必要と考えます。

5 その他気づいた点や意見など

- ・私自身，「八田中はいい学校だなあ」と日々感じています。生徒一人一人と，全体とのバランスを取りながら関わっていくことは大変なことと思いますが，学習，生活，その他の活動を通して，日々先生方が工夫や努力されていると感じています。私のようなものがこのような評価をするのは，大変おこがましく思いますが，このように書かせていただきました。今後ともよろしく願いいたします。
- ・南アルプス市立八田中学校前期自己評価書を拝見して，分析が完璧にできていると思いました。

以上，平成26年度前期学校関係者評価委員の皆様から寄せられた回答のまとめです。

この報告書が今後の教育活動に生かされ，八田中がより良くなるために，生徒・教職員・家庭・地域が手を携えて進んでいければと思います。